



吉美小だより

綾部市立吉美小学校
平成 30 年 12 月 20 日号

<学校教育目標>
<教育スローガン>

自立と貢献~夢をもち 仲間とともに 未来を切り拓く 子どもの育成~
「笑顔・元気・夢いっぱい そして 思いやり」

2学期も終わりを迎えます 元気で楽しい冬休みを！



「師走」に入り、平成最後の年末を迎えました。

12月は人権週間に取り組みました。学校全体の取組としては、各学年で人権学習を行ったり、児童会による「なかよしウォークラリー」「なかよし掃除」を行ったりしました。8日(土)の参観日にはたくさんの方にご来校いただき、その様子を見ていただきました。また、その後のPTA人権講演会では落語家の林家染太様の講演を4年生から6年生の児童が保護者・地域の皆様と一緒に聞かせていただきました。ご自身のいじめを乗り越えた体験には、子どもたちも真剣に聞き入っていました。その後の懇談会では、校内で進めている人権に係わる取組の成果や児童アンケートの結果、家庭での子どもたちの様子などを中心に学級懇談会をお世話になりました。

このように人権週間の間、子どもたちには様々な取組を通して人と人が互いのよさを認め合い、『自分自身を大切にすること、他者を大切にすること』を考えさせてきました。児童会のスローガンは年間を通して「自分も友達も大切にできる吉美小学校にしよう」です。今後もみんなが笑顔で共に暮らすことができる心と実践力を育てていきたいと考えています。

この2学期は、1年の中で最も長い学期でした。その中で、子どもたちは毎日元気に登校し、カー杯勉強や運動に励みました。校内の行事や取組、校外的なたくさんの方への参加を通して、子どもたちの成長を実感することもできました。また、多くの地域の方々や外部講師の方々にご指導いただいたり、地域の施設等に見学や体験に行かせていただいたりして、子どもたちの学習を支えていただきました。各種コンクールやスポーツ大会にも多くの子が参加し、日々の学習の成果を発揮し力を伸ばすことができました。これらの総括として20日には学校関係者評価委員会を持ち、評価委員の皆様にご2学期の成果と課題をお伝えし、取組の改善に繋げる予定です。

明日、22日(土)からは冬休みに入ります。冬休みの間、子どもたちがご家族や地域の方々といれあう機会を大切に、健康で楽しく過ごせますよう、温かいご支援をよろしくお願いいたします。3学期の始業式には、全員が元気な笑顔を見せてくれることを願っています。どうぞ、よいお年をお迎えください。

校長 亀井 貴子

「夢が叶う行動とは（林家染太氏の講演の中から）」

PTA人権講演会の中で林家染太氏が、次のように話されました。

「みなさんは夢を持っていますか？夢が叶う方法を教えましょう。それは、マイナスな発言をしないことです。弱音を吐くという時に使う『吐く』の漢字をよく見てみましょう。『口へんに土』と書きますね。土を分解すると+と-になります。つまり口から+（プラス）なことや-（マイナス）なことを出すことが『吐く』ことなのです。そのマイナス発言をやめてみましょう。人の悪口や陰口、人のいやがること・・・そういったこと全てがマイナス発言です。吐くという漢字からマイナスをとると、なんと「口へんに+（プラス）」だけが残ります。「叶う」という漢字ですね。つまり夢が叶うのです。」

なんと素敵な考えでしょう。子どもたちだけでなく大人もみんな納得！会場の全員が次の瞬間からマイナス発言を止めようと思ったことでしょう。ブロックの教育目標「自立と貢献 夢を持ち仲間とともに未来を切り拓く子」にも繋がる大切な行動だと思いました。

